です。お客さまの依頼から家具の

私の仕事は特注家具の設計監理

唯一無二のオリジナルを創り出す

より一

層美しい製品に仕上げます。 気圧管理の下で乾燥させ、



株式会社 インテル

市内企業の優れた技術力や製品、

サービスを紹介します。



佐藤一人さん設計監理 できることが魅力の一つ 地方にいながら都市部と勝負

特注家具の設計から塗装まで

企業の概要

お客さまの依頼内容

でき、ニーズに合ったデザインに

大きさや色だけでなく、

大切なことは、

いかに快適に使用

場に設置するまでが私の仕事です。 図面を考え、工程表を作成し、

革 昭和21年1月根上家具製作所として 創業、昭和53年根上家具工業株式 会社に組織変更、平成6年1月酒田 市広野に新築移転および商号を現 商号に変更、平成9年11月仙台営 業所開設、平成28年10月本社を京 田西工業団地に新築移転

現

株式会社インテルノ 資 金 2,000万円 本

住電代 酒田市京田四丁目2番地1 所 **2**31-3155 話

表 者 代表取締役 佐藤信勝 23人

従業員数 特注家具・什器の設計製作 事業内容 店舗内装·設計施工 ホームページ http://www.interno.co.jp/

材は何 環境であることがやりがいの 対話が必要で、常に勉強し続ける 考え提案します。そのためには素 なっています。 の知識と、お客さまや現場との の組み合わせがマッチするかを が一 番適切 か、 またどの素

①研究施設のディスプレイ什器 ②有名百貨店の 什器 目的によって形もさまざま。 都市部に納入した什器

程を|人の職人が 塗装などといった工製造は切断・接合・

依頼内容に合わせ、 は一品物であるため、

木材だけでな お客さまの

布や金属、さらにはガラスや

の設計製作を行っています。

※店舗で商品などを陳列するための器具

店舗などにあるカウンターや什器

当社は公共施設の特注家具や、



ンルーム仕様のブースでの塗装や 組み立てをします。最後にクリー 図面を基に職人が手作業で加工し 材を選定し製作します。その後、 人工大理石などからふさわしい素

本社(京田工場)

編集後記

編

集長のひとりごと

高めに日々暮らしている様子を いから酒田を選び、 めることがある」さまざまな思 ができる」「酒田だからこそ楽し ています。「酒田でもこんなこと 5人の方のストー らすパート2」。 1日号の特集記事は「酒田で暮 たします。「私の街さかた」 1月 方も少なくないのではと推察い と驚いた皆さん、 した。大胆な色使いに戸惑った なんだこの赤っげ表紙は?」 酒田に移住した お騒がせしま リーを紹介し テンショ

面となっております。 り幾分「ハイカラ」 ほしいという思いから、 える世代の方にまず手にとって まざまな年代の方が読むもので 表紙になりました。広報紙はさ 伝えようとしたところ、こんな 今号は、 将来について考 な表紙・紙 いつもよ

交を暖めてきました。 に心は20代に逆戻り。 ました。10数年振りの再会であ の同級生と再会する機会があり 話は変わって、 わらず、 顔を見た瞬間 昨年末。 思い起こ 大いに旧 大学

> ますよ(笑 ずに「エンジョイ酒田」して ブとはいえませんが、 特集登場の5人の方ほどアクティ 本当によかったと思っています。 古里酒田の魅力に、 います。でも、 に魅力は求めていなかったと思 えば、それは家族がいたから。 は古里へ帰ることを選択しまし なぜ酒田に帰ったのかと言 学生当時は就職氷河期真 将来に悩みながらも、 歳月を重ねて知る 帰ってきて 私も負け 私 特

来られない方には、今回の特集記 てきてもいいんですよ(笑) さいね。懐かしくなったら、 酒田を満喫してください。 顔と思い出話に花を咲かせ、 も多いと思います。ぜひ懐かし 田を思い出してもらってくだ お正月、酒田に帰省している方 (取り外し可能です)を送って 帰って

き合いいただければ幸いです。 よろしくお願いします。 私のひとりごとにもお付 一年「私の街さかた」を **丛報広聴係 大井正紀** そして引